

事業実施報告書

法人名	特定非営利活動法人Special Discovery Supporters
活動名	家庭・学校・地域の連携で育む地域づくり事業 ～共育社会の構築に向けて～
助成事業の種類	SDGs推進活動助成 人間分野
事業の目的	
<p>家庭・学校・地域の連携強化を通じて、次世代の学びと成長を支援する共育社会の構築を目指しています。不登校生や学習支援が必要な生徒たちに対し、安定した学びの場と人間関係構築の機会を提供することで、社会的自立と地域への主体的な参加を促進します。また、地域高齢者との世代間交流やAIとの生き方講座を通じて、多様な価値観や人生観に触れる機会を創出し、生徒たちが自分の人生と向き合う力を育成することを目的としています。</p>	
事業で取り組んだ地域や社会の課題	
<p>本事業が取り組む課題は、不登校生や学習支援が必要な生徒たちの学習機会の喪失と社会的孤立です。加えて、急速に進む少子高齢化に伴う世代間交流の減少と地域コミュニティの弱化も課題として認識しています。さらに、デジタル化やAI時代の到来に対応できる人材育成が急務となっており、子どもたちが変化する社会で自分の在り方を見つめ、主体的に社会参加できる力の育成が求められています。</p>	
取り組んだ事業の具体的な内容・実施結果	
<p>事業1フリースクール事業では、2025年6月20日～2026年2月28日までの期間、スタッフ4名体制で週2日(月・火)、合計58日間開室を行い、延べ約350名の生徒に支援を提供しました。利用生徒が講師になる、スマホっとサロンはスタッフ4名、及び社会福祉協議会スタッフで運営し、生徒が講師役を担い地域高齢者へのスマートフォンサポートを7月から2月にかけて計5回実施し、世代間交流を推進しました。事業2では教育専門家・藪下遊氏の講演会を8月9日に開催し、法人スタッフ4名、ボランティアスタッフ10名で、参加者約50名とともに学びを深めました。事業3すくすくファーム事業では、スタッフ4名体制で地域農場での一次産業体験を6月20日から11月末にかけて計4回実施し、実践的な農業学習を提供しました。</p>	
事業実施により達成した成果の具体的な内容	
<p>本事業を通じて、延べ約350名の生徒に安定した学びの場を提供し、多くの生徒が学習意欲を回復させることができました。スマホっとサロンでは生徒たちが講師役を通じて自己肯定感を高めるとともに、地域高齢者との信頼関係を構築し、世代間交流と相互学習を実現しました。すくすくファーム事業では、実践的な農業体験を通じて自然への理解と労働の価値を学びました。これらの活動を通じて、子どもたちが地域社会の一員として主体的に関わる力と、自分の人生を主体的に創造する力の育成が進みました。</p>	

費用面での工夫
限られた助成金を最大限活用するため、地域の社会福祉協議会や農場と連携し、既存のリソースを活用することで経費を削減しました。スタッフは専従とボランティアの組み合わせで運営し、効率的な予算配分を実現しました。講演会やイベントはハイブリッド形式(現地参加とオンライン配信)を採用し、より多くの参加者に提供できる環境整備を工夫しました。継続的な事業実施に向けて、地域の協力者やボランティアネットワークの拡大によるコスト効率化を進めています。
地域社会への還元
本事業による地域社会への還元は、多角的な視点から実現しています。スマホっとサロンを通じた生徒による地域高齢者への実践的支援は、高齢者の生活利便性向上に直結し、世代間の相互理解と絆を深めました。講演会やAI生き方講座は地域住民及び全国各地からの参加者に学びの機会を提供し、子ども教育と社会課題についての理解を促進しました。すくすくファーム事業を通じた農業体験は、地域の第一次産業振興と食育推進にも貢献しています。
今後どのように事業を継続し発展させるか
2月末の事業終了後も、フリースクール事業は継続実施し、学習支援が必要な生徒への支援体制を維持します。スマホっとサロンは社会福祉協議会との連携を深化させ、定期的な実施を目指します。社会福祉専門職としての知識・技術を活かし、関係機関とのネットワーク構築を推進し、福祉的視点からの地域づくりを展開します。本事業で培った地域連携のネットワークを活かしながら、学校や地域団体、福祉施設との協働を強化し、生徒たちが事業の企画・運営に主体的に関わる仕組みづくりを進めることで、共育社会の持続的な構築に向けた取り組みを展開していく予定です。

事業収支計算書

法人名 特定非営利活動法人Special Discovery Supporters

1 収入の部

(単位:円)

項目	予算額 A	決算額 B	増減額 C=B-A	備考
助成金	500,000	500,000	0	
自己資金	131,000	68,702	△ 62,298	
活動実施による収入等	1,104,000	1,009,000	△ 95,000	
その他		0	0	
収入の部 合計	1,735,000	1,577,702	△ 157,298	

2 支出の部

(単位:円)

項目	予算額 A	決算額 B	増減額 C=B-A	備考
会場費	80,000	112,050	32,050	
通信運搬費		4,910	4,910	
旅費交通費	250,000	245,500	△ 4,500	
消耗品費	40,000	27,130	△ 12,870	
備品費		0	0	
委託費	180,000	180,362	362	
謝金	110,000	64,000	△ 46,000	
人件費	1,075,000	943,750	△ 131,250	
その他		0	0	
支出の部 合計	1,735,000	1,577,702	△ 157,298	